

令和5年度事業報告

1 教育支援事業（母校、地域、在学生への支援）

(1) 鳳陽会寄附講座の開講（経済学部特殊講義Ⅰ）

山口大学後期日程の金曜日（令和5年10月6日（金）～令和6年1月26日（金）の間）に計14回開講。担当講師は、鳳陽会会員計7人（講師の担当回数は3回又は1回、2回）。受講生は54人。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に変更されたこと等を踏まえ、前年のズームを使用したリモートから対面での開講に切り替えて開講。

(2) 経済学部との連携による経済学部生の就職活動に対する支援

就職アドバイザー3人により、経済学部生の就職相談へ対応。毎週、火曜日、木曜日及び金曜日の週3回、13:30～15:30の2時間、経済学部の就職相談室で就職活動に関する相談を実施。

(3) 経済学部職業会計人コースに対する支援及び助成

① 職業会計人を目指す職業会計人コースの経済学部生14人に対し、柳上奨学金（給付型奨学金）計4,290千円を給付。

② 公認会計士試験合格者3人の表彰（スンマ賞）、副賞の助成

(4) 経済学部における国際交流及びグローバル人材育成に対する支援及び助成

① 留学生の参加を得て実施する実践英会話講座開講に要する経費の一部を支援。

② フィリピンへの短期海外語学留学に参加する学生の経費の一部を支援。

(5) 経済学部の学年別・学科別成績優秀者の表彰、副賞の助成。上田鳳陽賞の授与、副賞の助成 経済学部卒業生（成績優秀者、課外活動）の表彰、副賞への助成。

2 交流事業

(1) 経済学部卒業生への記念品等の配付

卒業時、卒業生（新会員）に鳳陽会紹介リーフレット「花なき山の・・・」及び記念品（鳳陽会ロゴ入りシャープペンシル）、会報「鳳陽」等を封筒に入れて配付し、鳳陽会各支部活動への参加、卒業後の住所の連絡、会費の納入を要請。

(2) 山口大学同窓会（各学部同窓会の連合同窓会）としての活動

鳳陽会を含む山口大学各学部の同窓会で組織する「山口大学同窓会」において、新入生を対象とした「ワンコイン朝食」実施に要する経費の一部の支援、大学祭（姫山祭、常盤祭、小串祭）、新入生歓迎フェスティバル、七夕祭等の学生企画の活動に対する支援、山口大学ホームカミングデーの山口大学との共催などの取組を展開。

(3) 山口大学医学部の同窓会である霜仁会の総会へ出席し、交流を図った。

3 同窓会関係事業

(1) 一般社団法人鳳陽会第93回通常総会（全国総会）を次のとおり開催した。なお、令和4年度開催の第92回通常総会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、ほとんどの会員は書面による議決権の行使となったが、第93回通常総会は120人以上の出席を得て開催した。

- ・ 日 時 令和5年6月17日（土） 15:00～15:50
- ・ 場 所 宇部市相生町8番1号
ANAクラウンプラザホテル宇部 3階 国際会議場西の間
- ・ 出席者 478名（正会員総数1,374人）

(2) 北海道、東北、東京、名古屋、京滋、大阪、岡山、尾道、広島、松江、山口、防府、福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎等の鳳陽会各支部で支部総会が開催された。

(3) 会員の動静管理や鳳陽会関係資料の充実

各支部との連携の下、会員の動静把握・情報整理に努めるとともに、各支部・会員へ迅速・正確なデータの提供、鳳陽会関係資料の一層の充実に努めた。

4 会報発行事業

(1) 会報「鳳陽」を年3回編集・発行し、会員等関係者へ送付・配付した。

- ・ 第178号（令和5年5月発行）
従来どおり、全会員（住所・実家判明者：12,691名）へ送付
- ・ 第179号（令和5年9月発行）及び第180号（令和6年1月発行）
鳳陽会の厳しい財政状況を踏まえ、正会員（年会費納入会員及び賛助会費納入会員）及び最近の卒業生2,259名（第179号）、2,227名（第180号）のみに送付。
- ・ その他、経済学部の教官（現・旧）、経済学部生及び新入生保護者や、山口大学学長、副学長や関係部課（総務部、広報課等）、山口大学他学部同窓会及び他大学（旧高等商業学校）同窓会等へ送付。

5 本年度の重点施策（再掲）

鳳陽会の組織運営体制を強化し、鳳陽会の同窓会活動の活性化を図り、次の世代に同窓会活動を繋いでいくために、アンケート結果に基づく具体策として、次の施策を展開した。

(1) 組織運営体制の強化

各支部との連携の下、支部の会員名簿を整理し、会員の動静把握に努める等、鳳陽会の組織運営体制の強化に努めた。

(2) 鳳陽会活動の活性化

鳳陽会の新しいホームページを令和2年12月から運用開始するとともに、令和4年5月には、会員の誰からも寄付金を受け入れることができる新たな払込取扱票を作成、配付し、引き続き、鳳陽会活動の活性化に向けた「アンケート結果に基づく具体策への取組」に掲げた各具体策への取組を進めた。

令和5年度 正味財産増減計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	2,264,800	2,802,950	△ 538,150
受取入金	6,520,000	6,400,000	120,000
受取会費	2,565,000	3,410,000	△ 845,000
受取寄付金	786,574	772,260	14,314
受取広告料	100,000	300,000	△ 200,000
受取利息	7,875	163,195	△ 155,320
雑収入・その他	4,936,700	4,604,200	332,500
経常収益計	17,180,949	18,452,605	△ 1,271,656
(2) 経常費用			
① 事業費	14,700,121	14,198,233	501,888
給料手当	3,289,770	3,289,770	0
福利厚生費	507,922	502,600	5,322
教育援助費	5,409,040	5,802,850	△ 393,810
情報交流費	687,250	657,250	30,000
減価償却費	493,574	493,574	0
通信運搬費	1,342,033	1,363,991	△ 21,958
消耗品費	71,648	30,740	40,908
「鳳陽」刊行費	1,485,491	1,444,813	40,678
同窓会事業費	1,201,779	394,553	807,226
光熱水料費	211,614	218,092	△ 6,478
② 管理費	4,834,800	5,117,676	△ 282,876
給料手当	1,426,230	1,426,230	0
福利厚生費	217,676	215,400	2,276
会議費	71,780	14,210	57,570
旅費交通費	557,508	706,246	△ 148,738
通信運搬費	428,078	453,605	△ 25,527
減価償却費	211,530	211,530	0
消耗品費	53,690	68,263	△ 14,573
消耗品什器備品費	76,220	100,422	△ 24,202
修繕費	0	0	0
光熱水料費	90,690	93,467	△ 2,777
賃借料	732,639	724,851	7,788
租税公課	592,426	731,056	△ 138,630
雑費	376,333	372,396	3,937
経常費用計	19,534,921	19,315,909	219,012
当期経常増減額	△ 2,353,972	△ 863,304	△ 1,490,668
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金戻入	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,353,972	△ 863,304	△ 1,490,668
一般正味財産期首残高	44,103,375	44,966,679	△ 863,304
一般正味財産期末残高	41,749,403	44,103,375	△ 2,353,972
(うち特定資産への充当額)	41,512,329	41,807,225	△ 294,896
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減高	△ 4,890,000	△ 4,600,000	△ 290,000
指定正味財産期首残高	154,300,000	158,900,000	△ 4,600,000
指定正味財産期末残高	149,410,000	154,300,000	△ 4,890,000
(うち特定資産への充当額)	121,300,000	120,300,000	1,000,000
III 正味財産期末残高	191,159,403	198,403,375	△ 7,243,972

注) 上記正味財産増減計算書は、平成20年会計基準で作成

令和5年度貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度末	前年度末	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	28,498,602	36,044,313	△ 7,545,711
未収金		0	
流動資産合計	28,498,602	36,044,313	△ 7,545,711
2 固定資産			
(1) 特定資産			
前受入金引当資産	29,460,000	30,140,000	△ 680,000
記念基金引当資産	117,500,000	117,500,000	0
建設基金引当資産	1,800,000	1,800,000	0
教育研究積立金引当資産	2,000,000	2,000,000	0
減価償却引当資産	41,512,329	40,807,225	705,104
特定資産合計	192,272,329	192,247,225	25,104
(2) その他の固定資産			
建 物	4,537,997	5,206,928	△ 668,931
建物付属設備	1	1	0
構 築 物	134,905	151,537	△ 16,632
什 器 備 品	424,856	444,397	△ 19,541
出 資 金	30,000	30,000	0
投資有価証券	0	0	0
その他の固定資産合計	5,127,759	5,832,863	△ 705,104
固定資産計	197,400,088	198,080,088	△ 680,000
資産合計	225,898,690	234,124,401	△ 8,225,711
II 負債の部			
1 流動負債			
預 り 金	3,720	3,720	0
未 払 金	195,567	77,306	118,261
前 受 金	5,080,000	5,500,000	△ 420,000
流動負債合計	5,279,287	5,581,026	△ 301,739
2 固定負債			
前受入金	29,460,000	30,140,000	△ 680,000
退職給付引当金			0
固定負債合計	29,460,000	30,140,000	△ 680,000
負債合計	34,739,287	35,721,026	△ 981,739
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	149,410,000	154,300,000	△ 4,890,000
(うち特定資産への充当額)	121,300,000	120,300,000	1,000,000
2 一般正味財産	41,749,403	44,103,375	△ 2,353,972
(うち特定資産への充当額)	41,512,329	41,807,225	△ 294,896
正味財産合計	191,159,403	198,403,375	△ 7,243,972
負債及び正味財産合計	225,898,690	234,124,401	△ 8,225,711

註) 上記貸借対照表は、平成20年会計基準で作成